

議案提案権を使って

敬老年金支給条例など4つの議案を提案



6月市議会に

こんにちはふくま健治です

大分市西南地域

ニュース

2005年6月号

連絡先

Tel.546-4505 fax兼用
ふくま健治生活相談所

日本共産党



議案の内容を説明する福間市議

① 敬老年金支給条例

昭和40年から続けられていた敬老年金が平成14年廃止され、長寿祝い

金の節目支給（75歳・

80歳・90歳・100歳）に変えられました。市議選のなかで多くの高齢者から「年金が削られ生活が大変。市内の敬老年金を復活させてほしい」とたくさんの声が届けられました。今回提案した条例は、長寿祝い金の対象にならない年齢の方で市民税非課税の高齢者に対し敬老年金を支給する条例案です。

70歳～74歳	6000円／年
75歳～89歳	8400円／年
90歳以上	12000円／年

- ② 議員が議会に出席すると一日7000円の費用弁償の支給を廃止する条例

③・④ 市長・教育長などの常勤特別職6人の退職手当は4年間で約7670万円→条例改正で約1660万円に。

約6千万円削減できます。

○ 郷公に 久重連山 覚めはじむ

【俳句コーナー】

兄弟黄島で戦死忘れじ

九条署名 埼路に会いしは

兄堂

万葉太郎



大道対話集会

5月21日大道地区でふくま市政、つづみ前県議が参加し、住民との「市政懇談会」が行われました。懇談では参加者より、カーブミラーの改善（田室）や交通安全のための押しボタン信号の設置要求（210号線大道4丁目）など要望が寄せられ、その後の調査、当局への申し入れでカーブミラーの改善は決定しました。

その他の要求についても、住民との協同で実現をめざします。



城南支部、消防署に陳情

5月4日（日）豊府後援会は、埋め立て反対闘争の激励のお土産を届けました。その後、にいな取り、魚釣りなど一日を楽しく過ごしました。

出発式には、ふくま健治市議も駆けつけました。埋め立て反対闘争の代表に激励の激励とレクリエーションを兼ねて大入島へ。30名余りが参加しました。

○ 防護壁（上白木）35m×4万円が7月工事予定。
○ カーブミラーが大きくなり見やすくなつた。（中の瀬田地内と大道田室陸橋付近）
○ 城南で2月に全焼したお宅から消火栓が遠いため「消火栓の設置を」消防署に陳情（6月9日）しました。

大入島へ激励

◆身近な要求が実現しました◆